

特集

生きがいつくりと人材育成のために —「まつうら出前講座」—

■主な内容— Contents —

まつうら輝（キラリ）人……………	8
松浦の民話……………	10
Tomorrow —明日へのバトン—……………	20



生きがいづくりと

人材育成のために 「まつうら出前講座」



昨年 8 月に行われた講座の様子【子ども編（水泳教室）】

問合せ先 生涯学習課社会教育係

☎ 内線 341

市では、地域の人材を生かし、市民皆さんの生涯学習を支援するとともに、その輪を広げるため「まつうら出前講座」を開設しています。

平成13年にスタートしたこの出前講座は、市民が講師、そして受講生になるもので、現在ではメニューが90以上。今や本市の生涯学習事業の大きな柱に成長しました。

今月号では「まつうら出前講座」の受講方法などを紹介します。

あなたも「まつうら出前講座」を受講したり、ボランティア講師になったりしてみませんか？

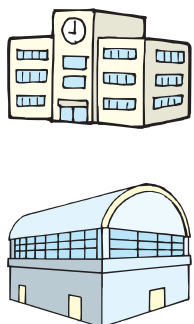


市民の皆さんがグループ（5人以上）で学習したい内容をメニュー表から選び、皆さんの要望に応じてボランティア登録者や市役所職員を講師として派遣するシステムです。



ボランティア編は毎日午前9時から午後9時までの間、行政編は原則として平日（月・金曜日）に開催します。

開催場所は、公共施設や会社、学校など市内であればどこでも伺います（一部の講座については時間および場所に制限があります）。



講座のメニューは？

現在、「ボランティア編」「子ども編」「行政編」の3つがあり、全90以上のメニューがあります。

詳しいメニューは、生涯学習課社会教育係、各市立公民館、または市のホームページでご確認ください。

【ボランティア編】

グラウンドゴルフ、書道、華道、茶道、琴、ダンス、天体観望、健康講座、ドライフラワー作りなど約40件

【子ども編】

サッカー、水泳

※子どもが講師を務めます。開催場所には制限があります。



昨年度の講座の様子【子ども（サッカー）編】

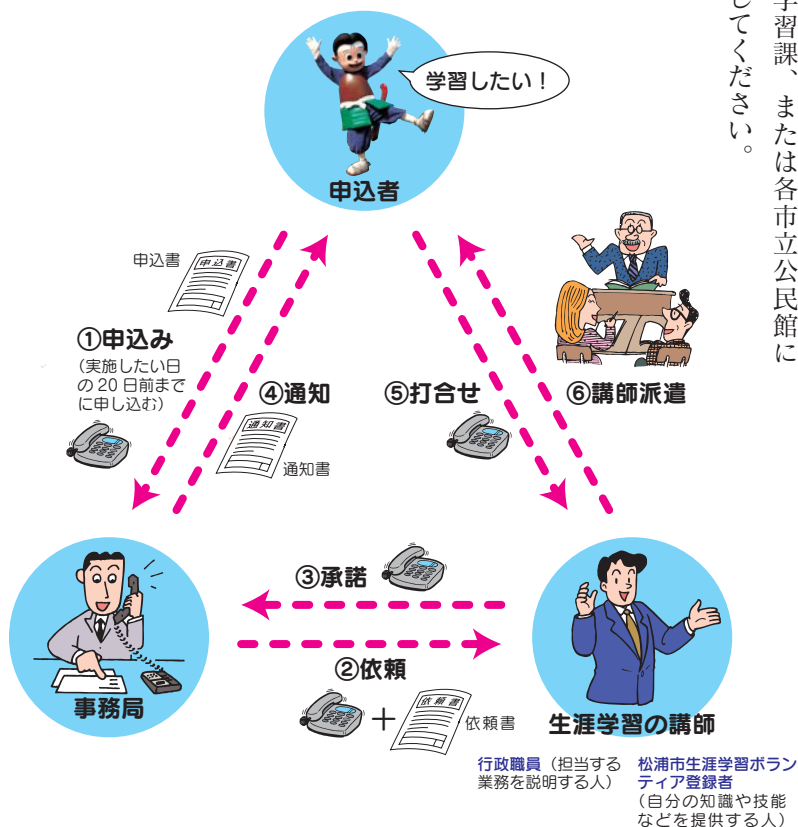
【行政編】

議会、消防団、税の仕組み、ごみとリサイクル、北松北部クリーンセンター見学、子育て支援、介護保険、学校支援会議、松浦党など約50件



出前講座を受講しようとする団体・グループの代表者は、その催しを実施する日の20日前までに申込書を生涯学習課、または各市立公民館に提出してください。

「まつうら出前講座」の申し込みの流れ



申込書は、生涯学習課や各市立公民館に設置しており、市のホームページからもダウンロードできます。※政治、宗教または営利を目的とした催しを行う恐れがあるときには、申し込みをお断りする場合があります。

「まつうら出前講座」

ボランティア講師募集

「自分の持っている技能や技術、知識を生かしてみませんか？」

日ごろから身につけた趣味や特技などを市内の児童・生徒や地域の人に伝えるボランティア講師を募集します。

児童・生徒、地域の人々の学習の場に出向き、自分の趣味や特技を教えることによって、生きがいづくりと学習活動の促進を図るものです。

我こそはと思われる人は、ぜひご応募ください。

【募集要領】

生涯学習課および各市立公民館に備え付けの「まつうら出前講座」ボランティア講師登録申込書に必要事項を記入し、提出してください。

【提出先】

生涯学習課社会教育係および各市立公民館

【応募締切】 3月25日（金）

※パンフレットの作成上、期限を設けていますが、締切後も随時受け付けます。

市の現状と課題を学習

松浦生活学校

賢い消費者になるための学習を重ねているグループ「松浦生活学校（廣本満子委員長）」の会員が1月18日、市役所で寺澤副市長からの講話を聞き、松浦市の現状と主要課題について学びました。

同校は、昭和53年に設立。現在は市内の主婦30人で、毎月環境問題や福祉問題などの学習や、レジ袋減らしキャンペーンやリサイクルバザーなどの活動をしています。

この日参加した19人は、寺澤副市長の話をも取りながら真剣に聞いていました。廣本委員長は「主婦は懇話会などに行く機会が少ない。こうして直接分かりやすく説明してもらい、市の現状がよく分かり勉強になりました」と話していました。



おいしい野菜をありがとう

生産者とのふれあい給食会

御厨小学校の児童が1月26日、市内の学校給食で使われる野菜を生産、納品している農家の人と一緒に給食を食べながら交流しました。

これは、生産者に給食を食べている児童の姿を見てもらい、児童には給食に使われる食材を生産している人々を知ってもらおうと、同校が学校給食週間に合わせ実施したものです。

この日、生産者6人は1年生から4年生のクラスに分かれ、自分たちが作った食材が入っている給食を食べながら、児童からの質問に答えたり野菜作りについての話をしたりしていました。



まちの話題

Matsuura City Topics

民謡の歌声で観客を魅了

NHK「民謡をたずねて」

NHKラジオで毎週土曜日のお昼に放送されている「民謡をたずねて」の公開録音が1月16日、文化会館で開催されました。

この番組は、日本の伝統芸能である全国各地の民謡を歌い継ぐとともに、民謡を通じて地元の人々との温かい交流を目的に開催されています。この日は、事前に応募した市民など約500なおよき人が観覧。原田直之さんなど5人の歌手が三味線や尺八などに合わせ、力強い民謡の歌声を披露し、集まった観客を魅了していました。



松浦ドックいかがですか？

松浦東高校食品科学部

松浦東高校（小川琢次校長）の課外活動クラブ「食品科学部」の生徒が1月18日、市役所を訪れ、同部で考案した「松浦ドック」を紹介しました。

昨年度同部では、パン生地にご飯を練りこんだ「ご飯パン」を考案。今年度はさらに改良を加え、松浦党の船をイメージした形のパンに、市内の業者と協力して開発したイノシシ肉のソーセージを乗せた「松浦ドック」を考案しました。生徒たちは「もちもちした食感のパンにソーセージが乗っていて、佐世保バーガーにも負けないおいしさです。販売してくれるところがあればレシピを広めたいです」と話していました。試食した寺澤副市長は「これはおいしい」と絶賛していました。



男子志佐駅伝部 A、女子調川バスケが優勝

松浦市中学校合同駅伝競走競技会

松浦市中学校合同駅伝競走競技会が1月29日、笛吹ダム周回道路で開催されました。

同競技会は松浦市運動部活動活性化推進事業の一環で行われたもので、市内中学校の運動部から男子33チーム、女子21チームが出場。選手たちは、沿道からの声援を受けながら健脚を競いました。結果は次の通りです。

【男子の部 (9.8km)】 ①志佐駅伝部A 32分14秒 (大会新)

②御厨陸上 34分16秒

③福島野球部A 34分29秒

【女子の部 (7.5km)】 ①調川バスケ 31分24秒

②御厨バスケットA 31分30秒

③福島テニス部A 31分39秒



長崎がんばらんば国体の成功を願い

第69回国民体育大会松浦市準備会

平成26年に本県で開催される第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」に向けた松浦市準備会が1月31日、市役所市民ホールで行われました。

同国体は、平成26年9月から10月に開催予定で、本市では正式競技として「なぎなた競技」が、デモンストレーションとしてのスポーツ行事（通称デモスポ行事）として「ソフトバレーボール」が行われる予定です。

準備会には、市議会や市体育協会、市観光協会、自治会連合会などの代表のほか、市の関係各課長が出席。市の国体準備室担当者から、長崎国体の概要や各県から参加



する選手団の想定人数、国体開催までの今後のスケジュールなどが説明されました。出席者からは、国体の成功に向けて市全体で取り組まなくてはならないとの意見などが出されました。

育英会財産を寄付

財団法人中島徳松育英会

福島町の財団法人中島徳松育英会（志水勝輔理事長）が1月27日、解散に伴う財産を市に寄付しました。

同育英会は、中島鉱業株式会社の創業者、故中島徳松氏が生前従業員子女の教育に熱心であったことから、故人の遺志を継承するため創設。今回、新公益法人制度の施行により同育英会を解散することになり、財産を市の奨学金貸与事業である松濤奨学基金として使用してほしいと寄付したものです。

この日、市役所を訪れた志水理事長は、寄付財産などを記載した目録を友広市長に手渡しました。



今年の豊作を願って種まき

松浦葉たばこ生産組合

松浦葉たばこ生産組合（田中利之組合長）が2月1日、御厨町の組合共同育苗ハウスで葉タバコの種まきを行いました。

種まきには、同組合員や江迎町・鹿町町の生産農家約20人が参加。1ミリの小さな種を水に混ぜ、500平方メートルのハウスに敷き詰められた苗箱にじょうろでまいていきました。

まかれた種は、20日程度育苗した後、組合員がそれぞれ持ち帰り、栽培ポットに移植。3月上旬に畑に定植し、5月中旬から収穫する予定です。

この日は、鷹島町の鷹島葉たばこ生産組合も種まきを行いました。



地域とともに 20 年

松浦商工会議所女性会

松浦商工会議所女性会（吉住三佐子会長）の創立 20 周年記念式典が 2 月 5 日、松浦シティホテルで開催されました。

同会は、会員相互の親睦・融和、企業経営に携わる女性の立場から、地域社会の繁栄に貢献することを目的として平成 2 年に松浦商工会議所婦人会として発足。平成 13 年度に名称を「女性会」とし、研修会・講習会の実施や、市内の清掃活動、七夕まつり、松浦水軍まつりでのうどんの販売などを行っています。

式典後の記念事業「仮装カラオケ大会」には、市内の企業などから 9 団体が出場。どの団体もユニークな仮装を披露する中、シャネルズの仮装で「街角トワイライト」を歌った松浦衛生事業協同組合が優勝しました。



笑顔でたすきリレー

鷹島町リレーマラソン大会

第 3 回鷹島町リレーマラソン大会（市体育協会鷹島支部主催）が 2 月 5 日、鷹島ダム周回道路で開催されました。

この大会は、参加者の体力増進と親睦などを目的に 2 年前から開催されているもので、1 周 1.2^{km}の鷹島ダム周回道路を 10 周し、順位を競います。1 人最低 400^mずつ走り、同じ人が休んで再びたすきを受けることもできる特別ルールで行われました。

この日は、小学生の部 13 チーム、中学生・一般の部に 13 チーム、約 200 人が参加。選手たちは笑顔でたすきをリレーしました。上位の順位は次の通りです（敬称略）。

【小学生の部】①ワンステップ ②鷹島ホークス A

③鷹陸 A ④福島ブルーアイランズ A ⑤鷹陸 B

【中学生・一般の部】①つきの島ランナーズ ②第 25 分団

③松浦市消防本部 ④チーム W I S H ⑤鷹中 2 年 A



税の必要性などを学ぶ

平戸法人会租税教室

平戸法人会（倉田友路会長）が 2 月 1 日、御厨小学校で同小 6 年生を対象に租税教室を行いました。

租税教室は、会員自らが経営者と納税者の立場から講師となり、子どもたちに税の大切さを理解してもらおうと、平戸税務署の協力を得て、毎年開催されているものです。この日は、同会松浦支部の小松英史支部長が講師を務め、税の種類などを説明した後、税がなくなった世界を仮定したアニメを上映し、税の必要性や納税の大切さなどを伝えました。最後に福田^{こと}琴乃さんが「税の大切さを学ぶことができてよかったです」とお礼の言葉を述べました。



薬物は「ダメ ゼッタイ！！」

薬物乱用防止教室

松浦ライオンズクラブ（香川章太郎会長）が 2 月 4 日、今福小学校で薬物乱用防止教室を行いました。

同クラブでは、薬物による事件が社会問題になっている今日、小・中学生のうちから薬物乱用の恐ろしさを知ってもらおうと同教室を企画しました。

この日は、同小学校から依頼を受け、6 年生を対象に同クラブ青少年指導委員会の吉野徳衛委員長が講師を務めました。吉野さんは「薬物被害に遭わ^{とくえ}ないためには、「駄目、絶対」と断る勇気を持つこと、薬は病院から本人に処方されたものの、親からもらったもの、保健室でももらったもの以外は、絶対に飲まないこと」と呼び掛けました。

同クラブでは、今後も依頼があれば、学校に出向いて教室を開く予定です。



練習の成果を発揮

第1回まつうら音楽コンクール

松浦音楽連盟主催の第1回まつうら音楽コンクールが2月11日、文化会館で開催されました。

今大会は、管楽器（木管楽器・金管楽器）と打楽器に限定し開催。吹奏楽ソロコンテストのスタイルで行われました。

大会には、市内外の中・高校生31人が出場し、緊張しながらも、日ごろの練習の成果を披露しました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

【中学校部門・特別賞】

大畑有紀（ホルン）、佐野仁美（トランペット）

【高等学校部門・特別賞】

斉藤千里（アルト・サクソフォーン）、樋口絢子（バス・トロンボーン）



元気で一歩！子どもに示そう親の背中

松浦市PTA連合会研究大会

松浦市PTA連合会（下久保直人会長）研究大会が2月6日、「元気で一歩！子どもに示そう親の背中」をスローガンに文化会館で開催されました。

この日は、作家・教育コンサルタントの中井俊巳氏による「親の元気が子どもを伸ばす！」と題した基調講演がありました。中井氏は「前向きな心、肯定的な心、感謝する心を持って子育てをすれば、子どもはどんどん成長する」とし、そのために必要な7つの習慣を紹介しました。

大会に参加した市内の小・中学生の保護者など約480人は、メモを取るなどしながら真剣な表情で聞き入っていました。



元気に100歳の誕生日を迎える

【早田登美子さん（今福・東新町）】

早田さんは明治44年生まれで、子どもが3人、孫が7人います。若いころは薬剤師として働き、結婚後は、ご主人と今福町で薬局を営んでいました。現在は店を継いだ長女宅で過ごしています。



2月3日、自宅で家族に囲まれて100歳の誕生日を迎えた早田さんは、寺澤副市長から花束などを受け取ると「ありがとうございます」とお礼を述べました。

【徳田シヅさん（御厨・青山荘）】

徳田さんには、孫2人、ひ孫6人、やしやごが7人います。若いころは農業に従事。現在は、入所中の特別養護老人ホーム青山荘でテレビを見て過ごすことが多く、特に野球や相撲などのスポーツを好んで見えています。

2月4日、同施設内で徳田さんの100歳祝いが行わ

早田登美子さん、徳田シヅさん、福永キミさん

れ、徳田さんは、友広市長から花束などを受け取ると、手を合わせて喜んでいました。



【福永キミさん（御厨・大崎下）】

福永さんには、子どもが6人、孫が3人います。若いころは農業に従事されていました。現在は、自宅で三度の食事もしっかり食べ、大好きな相撲を見るなどして過ごしています。

2月10日、家族に囲まれながら、自宅で100歳の誕生日を迎えた福永さんは、友広市長から花束などを笑顔で受け取りました。





第1回まつうら音楽コンクールであいさつする浦さん

Interview

浦 順平さん
じゅんぺい

松浦音楽連盟理事長

市内の若年世代の音楽演奏家が中心となり、昨年7月1日に発足した松浦音楽連盟。発足から半年の間に「オータムコンサート」や「音楽コンクール（記事は7ページに掲載）」を開催するなど精力的に活動をしています。理事長である浦順平さんに吹奏楽に対する思いや今後の目標などを聞きました。

音楽を通して松浦を元気にしたい 松浦音楽連盟が第1回まつうら音楽コンクールを開催。

この人に
LOSE UP!
まつうら
輝人 キラリ

Q 「松浦音楽連盟」を立ち上げたきっかけは？

A 市内の地域文化の向上や音楽活動の普及・発展に貢献することを目的に設立しました。

Q 活動を始められて、良かったことを教えてください？

A コンサートやコンクールをすることで、市内の音楽活動が活発になったと思います。

また、地域文化の向上にも貢献できているのではないのでしょうか。

Q 吹奏楽の魅力は何ですか？

A 人をひきつける力、心に訴える力があると思います。演奏することによって自分自身も癒されますね。

Q 今後の夢、目標を教えてください。

A 設立後、半年のうちにコンクールとコンサートを開催できたことは、協力していただいた方々のおかげだと大変感謝しています。

今後、コンクール事業、演奏会事業、鑑賞会事業を柱として研修会、講習会なども行い、相互交流や技術向上のために活動したいです。

音楽分野からのもっと松浦を元気にしたいですね。

◎ PROFILE

浦 順平さん
（志佐・岸浜、32）
松浦高校吹奏楽部 OB。
高校時代からトランペットを始める。松浦ウインドオーケストラに所属。





フィオナ・マニング

Fiona Manning

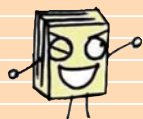
オーストラリア出身

昨年日本で4回目のクリスマスを迎えました。このことに気がついた時、こんなに早く時間が経ったことが信じられませんでした。多くの人から、冬休みに家族に会いに帰国しないのですかと尋ねられましたが、日本で過ごすことに決めました。そのご褒美が「ホワイト・クリスマス」でした。12月25日、丸ごとの鶏肉を買いに佐世保市に行った時に少しでも雪が降った時は、とても興奮しました。

オーストラリアのクリスマスは、日本のお正月と同じように、家族と共に過ごし、ごちそうを食べます。そして、2～3日は料理をしなくてもいいくらいに食べ物が残ります。私はローストチキンを2つと、ローストポテト、スタッフィング(チキンの中に入れる塩味のきいたパン・プディングのようなもの)、トマトと玉ねぎのパイ、

いろいろな種類の果物とディップ、そしてオーストラリア伝統のケーキ「パブロバ」を用意しました。もちろん、今回もたくさんの食べ物が残ってしまって、私は大みそかまでローストチキンのサンドウィッチを食べました。

大みそかの日は、『雪の降る中、温泉に入りたい』という昨年からずっと願っていた夢が叶いました。今年はとても寒くて、家の水道が3回凍結しても、雪を見ると日本にいる幸せを感じさせてくれます。今年は5回目のクリスマスを日本で迎えることになるでしょう。今年は、七面鳥を丸ごと焼いてみたいと思っています。オープンに入るといいけどね！



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『風のマジム』

原田マハ／著 講談社

契機となったのは「社内ベンチャーコンクール 募集の告知」と祖母が引き合わせてくれた『風の育てた酒』。契約社員のまじむは漫然とした無風の暮らしを飛び出し、信念と体当たりで純粋縄産“風”を感じるお酒”実現へと向かっていく。実話を元にしたサクセスストーリー。



『たれ耳おおかみのジョン』

木村裕一／著 主婦の友社

家犬のジョンは一大決心を胸に家を出た。その決心とは…おおかみになる！迷子になった山の中で助けてくれたおおかみ、彼にあこがれすべてを捨て山の中へ。当然おとずれる試験にジョンは犬ならではの方法で立ち向かいます。

◆◆◆あかちゃんのお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんのお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町笛吹免の金子真実さん
ゆいと 結翔くん(4歳)、真帆ちゃん(1歳)

カメラマンの後ろのお父さんを見てみんなにっこり。お父さんは以前から図書館を利用し、最近では家族で来館するようになりました。写真に写っていないのが残念です。

【お気に入りの本】

『きかんしゃトーマスのしかけめくり絵本』

W.オードリー／原作 ポプラ社

『100万回生きたねこ』 佐野洋子／さく 講談社

【お母さんからひとこと】

「以前から家族で利用させていただいています。絵本を中心に本が大変充実していますし、もし読みたい本が図書館に置いてなくてもリクエストすれば準備していただけるので、とても利用しやすいです。今後も子どもの成長に合わせて色々な本を読みたいと思っています。『100万回生きたねこ』は私が小さいころからお気に入りの1冊です。」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、少しでも遠い祖先の心や、郷里の土地のぬくもりを感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

むかしむかし、小船に大崎城があったところのお話です。

ある日、小船の庄屋さんは、村どうしのより合いに、お昼から出かけていまして、話し合いが長くなってしまい、帰るころには、もうとつぷり日がくれていました。月が東の空に上っています。

と、ひとり言を言いながら、月の光を頼りに、木のしげった山道を、急ぎ足で帰っていきます。

いつものように、しつぽをふって喜んで食べると思っていると、かしには目もくれず、気もくるわんばかりに吠えまくりです。今にも庄屋さんに飛び付いて、かみ殺そうとも思っているようです。

いづくのやさしい庄屋さんでも、今までかわいがってきた犬に、こうほえられてはたまりません。いくらなだめてもほえるので、腹がたつてきました。

松浦の民話⑫

庄屋の忠犬

家のほんの近くに來ると、庄屋さんがとてもかわいがっている犬の、ほえる声が聞こえてきます。

「昼から出かけて家におらんじやったせん、さみしかったつちやろうな。おれが帰ってきて、うれしかった言つてほえよるとはいね。」

庄屋さんは門前まで走っていった、犬の頭をなでてやろうとしました。しかし、近よることができません。いつもと様子がちがうのです。うれしくてほえているのではなく、庄屋さんに向かっておこっているようです。

庄屋さんは、「なして、ほえよるとか。」と、なだめようとします。しかし、ますます声を大きくしてほえます。それでも、庄屋さんは気を取り直して、

「まだ夕飯はもうとらんて、腹の減つとるじやろ。」

などと考えるが、

「いづく言葉のわからん犬でも、今までかわいがってきたおれば、忘れてしまつとは許せん。」

と言いながら、刀に手をかけ、ぬき打ちさまに、犬の首をはね飛ばしてしまいました。



(御厨町小船)

中世の松浦 (28) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡の神崎港地区の発掘調査では、多くの陶磁器が出土しています。特に多いものに中国産の褐釉陶器壺・褐釉陶器四耳壺・青磁碗・白磁碗などがあります。これらの遺物は、蒙古襲来時の弘安の役(1281年)で閏7月1日の暴風雨で沈没した元軍のうち江南軍の戦艦に積み込まれていた日用品で、供膳具として使用されていたものと思われます。碗では品質の良いものとして河南省鈞窯の碗と浙江省龍泉窯系の青磁碗がありますが、大半が質の悪い粗雑な製品の碗です。このことは船団を構成する指揮官や将校クラスと兵卒との使用する供膳具の違いが反映されているものと思われます。

また、これに反して元軍のうち東路軍の戦艦に積み込まれていた日用品の供膳具としての碗の出土は非常に少ない状況です。中国・高麗の文献にはこの戦争で帰還できなかった人々の数が記載されていますが、江南軍の兵の帰還が少なかったことは船の構造の違いにより、ほとんどが沈没難破したものであると思います。写真は数少ない東路軍に伴うものではないかと考えられる高麗青磁碗で、内面には蓮花文の茎のみ黒土でほかは白土で象嵌が施されている資料です。



▲鷹島歴史民俗資料館に展示中

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「おめかし大岳様」のイラストに、2通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】

前田サツキさん(福島・日の浦、70)

「きれいに着飾った大岳山の神様と、ほかの山と比べて雨があまり降らなくなった大岳山が描かれていて、お話の内容がよく分かるイラストですね」(か)



【優秀賞】

新見 遥ちゃん

(志佐・上高野、7)

「すごくきれいな服を着ている大岳山の神様ですね。黄色い服がよく似合っていますね」(か)

■あなたの力作を募集!

— 民話の感想画募集 —

右の民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査し、上位のものを次の市報で紹介いたします。

【応募資格】 住所、年齢、性別など何も問いません。どなたでも応募できます。
【イラストの規格】 はがきまたはA4サイズ以内の紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの(色鉛筆の場合は濃く塗ってください)。

【必要事項】 住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、職業(学校名) ※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。 ※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。 なお、いただいた個人情報(民話コーナー以外には使用しません)。

【応募締切】 3月10日(木) 必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地

松浦市まちづくり推進課 秘書広報係

☎0956-72-1111 Eメール hisyo@city.matsuura.jyo

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

<第6弾>地元購買促進運動

🛒 げんきBUY! 松浦 バイ ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎ 内線 243

①ちびっ子まちなか探検隊員へ修了証

志佐地区の小学生を公募し、昨年10月から行ってきた「ちびっ子まちなか探検隊」が最終月を迎えました。2月は「ちびっ子まちなか探検隊に参加して」というテーマで、隊員それぞれが感じたことを作文にまとめて発表しました。探検隊の感想には「今まで近くにいろんなお店があると気づかなかった。お店の方々の苦勞がわかった」「自分たちが歌った商品券の歌がお店で流されていて、とてもうれしかった」「小さなお店に大切なものがあると思う」など、地域のお店に対する感謝の気持ちが綴られていました。



ちびっ子まちなか探検隊が5カ月の間、地域の商店街について学びました。大きくなったら、松浦にいろんなお店があるといいですね！

②個店経営研修事業に取り組みました！

商店街も頑張っています！（志佐商工振興会）



志佐商工振興会の7店舗が、昨年9月27日から半年をかけて、個店経営研修事業に取り組みました。

この事業は全国商店街活性化支援センターの事業で、「シャッターの内側の改革」を目的に店内のレイアウトなど、魅力ある店づくりの学習や指導を受けるものです。

2月8日には松浦商工会議所で市内商業者の聴講のもと、盛大に成果発表会が行われ、「個店から輝きを広げて、商店街全体に波及させていこう」とまとめられました。



長い間、魅力ある店づくりや商店街活性化にいたるまで、熱心に学習していただきました。市内にはたくさんのすてきな店があります！松浦が元気になるために、市内で心通うホットなお買い物をしましょう！



※ちびっ子まちなか探検隊や各店舗の取り組みの様子をHPでも紹介しています！

「長崎県松浦市 まちなか探検隊」→ <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>

市役所からのお知らせ

教育委員会の補助制度紹介

問合せ先 生涯学習課

社会教育係、スポーツ振興係
☎内線343、341

「松浦市文化・スポーツ振興基金事業補助金」

文化およびスポーツの振興を図るため、「松浦市文化・スポーツ振興基金」を設置し、市民皆さん（団体・個人）の文化・スポーツ活動・事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

※必ず計画立案の段階でご相談ください。

「松浦市自治公民館補助金」

地域における社会教育および自治会の振興を図るため、交付要綱に基づき、自治公民館（地区公民館）の新築・増改築・修復・駐車場整備・キッチンセット整備・空調機器整備に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

※平成23年度から整備を計画している自治会は、毎年度初めから6月末日までの間に計画届（事業計画書・見積書など）を提出してください。なお、届出多数の場合は、緊急性などを勘案して優先順位を決定します。

3月1日～3月7日は

「子ども予防接種週間」

問合せ先 子育て・こども課

☎内線146

子ども予防接種週間は、保護者をはじめとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、接種率の向上を図る目的で実施されています。

集団生活が始まる入園・入学前が接種漏れを見直す良い時期であることから、実施期間中は土曜日・日曜日、また平日の受付時間を延長して対応する医療機関があります。事前に予約が必要です。医療機関に直接お申し込みください。

特に、平成16年4月2日～17年4月1日生まれのお子さんは、平成23年3月31日までに麻しんおよび風しん予防接種（第2期）を1回接種するようになっています。各予防接種は**対象年齢を過ぎると有料**になりますので、母子健康手帳を確認の上、接種を済ませましょう。

また、このような機会に家族の体調や病歴を把握し、適切なアドバイスをくれる「かかりつけ医」をもちましょう。



すこやか
けんが

あなたの健康お手伝いします

赤ちゃんの誤飲にご用心

「赤ちゃんの周りは危険がいっぱい！」

問合せ先 子育て・こども課

☎内線146

赤ちゃんの事故で最も多いのが誤飲です。日ごろから誤飲しそうなものは、手の届かない所に置くなど、安心して遊べる環境を整えるよう心掛けましょう。

*引き出し・戸棚・冷蔵庫には口ツクをする。
*バッグ・財布は、きちんとチャックをする。
*兄弟の小さいおもちゃは分けて保管する。
小さな気配りが
事故を防ぎます！

もし何か飲み込んだ
疑いがあるときは…

突然

顔色が悪くなった

泣き始めた

吐き始めた

呼吸が苦しそうになった

何を飲んだか確認し、口の中にあるものは指でかき出す。



誤飲したもの	水を飲ませる	吐かせる	そのときの対応
医薬品	○	○	気になる様子が見られたら医療機関へ
防虫剤	○	○	
洗濯洗剤・台所用洗剤・石けんなど	○	×	
たばこ	×	○	
除光液・灯油など	×	×	大至急 医療機関へ！
トイレ用洗剤・漂白剤	×	×	
金属・ボタン電池・針	×	×	大至急 医療機関へ！



住宅使用料収納推進員募集

申込・問合せ先 都市計画課住宅係

☎ 内線 214

【仕事の内容】 滞納整理台帳の整理、訪問による督促徴収ほか

【勤務地】 松浦市役所および市内の現地（福島・鷹島地区を除く）

【委託期間】

4月1日（金）～5月31日（火）

【募集人数】 1人

【応募資格】 ・市内に住所を有する18歳以上65歳未満の人（学生不可）

・自動車またはバイクの運転免許を有する人

・自動車またはバイクを所有しており、移動に自動車などを使用できる人

【報酬月額】 9万円※別途交通手当として外勤1日当たり500円を支給

【勤務時間】 月曜日～金曜日までの週30時間未満※夜間訪問業務有

【勤務日数】 1ヵ月18日以上

【適用保険】 無

【申込方法】 都市計画課に設置および市のホームページ掲載の申込書に顔写真付きの履歴書を添付の上、申し込んでください。郵送での申し込みの場合は、期間内必着です。

【受付期間】 3月1日（火）～11日（金）

平日午前8時30分～午後5時15分

【面接方法】 申込者に別途通知します。

【注意事項】 今回募集する収納推進員は、正規職員ではありません。

「長崎県市町合同公売会」 in 松浦

○問合せ先 滞納は許さない！松浦市税務課徴収係
☎ 内線 115・137

市税などの滞納処分により差押えた動産の公売会を実施します。品物を会場で下見、入札およびせり売りをを行います。落札者はその場で代金を支払い、品物を持ち帰ることができます。落札代金は滞納税に充当します。

【参加団体】 長崎県、松浦市、佐世保市、大村市、平戸市、西海市、波佐見町

【日時】 3月19日（土）

開場…午前9時（受付開始…午前8時30分～）

【会場】 文化会館

【公売予定動産】 軽自動車、電化製品（テレビ、冷蔵庫など）、農機具（トラクター、バインダーなど）、家具、釣竿、陶磁器（食器）、雑貨、日用品など約480点。

【入札方法】 約120点ずつを4回に分けて入札を行います。4回の入札で残った物件は5回目に再入札を行います。また、一部の物件はせり売りをを行います。

【入札（せり売り）時間】

1回目 午前 9時30分～ 9時40分
2回目 午前 10時15分～ 10時25分
せり売り 午前 11時00分～ 11時30分
3回目 午前 11時40分～ 11時50分
4回目 午後 0時25分～ 0時35分
5回目（再入札） 午後 1時05分～ 1時15分
代金納入期限 午後 2時まで

【落札発表】 各回の開札終了後

【当日必要なもの】

- ①購入（買受）代金
- ②本人を確認できるもの（免許証や健康保険証など）
- ③印鑑（認印可、法人の場合は代表者印）
- ④代理人が入札する場合は委任状が必要

【注意事項】

- ・入札（せり売り）に参加する人は、当日会場で受付が必要です。
- ・落札物件の引き渡しは、買受代金納付時の現状有姿で行います。
- ・公売前に滞納税が完納になった差押物件は公売中止となります。
- ・品物には未使用品も含まれていますが、多くは中古品です。キズまたは、汚れなどがあるものもありますので、ご理解のうえ入札して下さい。

保証はありません。クレームは一切受け付けません。



土地・中古住宅を

売りたい・買いたい

お客様の住宅や不動産に関する悩み
心配事など様々なご相談に応じます。



株式会社 グッド・ハウス

不動産
事業部

☎ 72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐ good@alpha.ocn.ne.jp



アパート
貸家 土地
中古住宅

借りたい 貸したい
ご相談に応じます。

市役所臨時職員

（パートタイマー）登録者募集

申込・問合せ先 〓まちづくり推進課人事係

☎内線323

【応募資格】

市内に在住している人（事務経験者を希望）

【登録期間】

平成23年4月～平成24年3月

【仕事内容】

転記、計算、パソコンなどの事務補助

【賃金】 1時間690円

※社会保険や交通費の支給はありません。

【勤務期間・時間】

年間を通して原則最大6カ月まで（1～2週間程度の場合もあります）。

時間は、1日6時間以内で、週27時間以内（原則として月々金曜日）。

【応募方法】

申込書および履歴書を右記に提出してください（用紙はまちづくり推進課または各支所・出張所に用意しています）。

【受付期限】 3月25日（金）



ありがとうございます 平成22年度ふるさと納税

平成22年12月～平成23年1月にご寄付いただいた人

氏名	住所	金額
北所さちえ 様	兵庫県西宮市	10,000円
石井 明雄 様	東京都杉並区	***円
永田 均 様	福岡県福岡市西区	***円
匿名希望 7人		

平成22年度累計（1月31日現在）
17人 1,667,000円

松浦市への共感や、ふるさととして松浦市に対する熱い想いを、ふるさと納税（寄付金）という形で応援していただいています。皆さまのご支援をお待ちしています。

【申込・問合せ先】

まちづくり推進課 政策推進室

☎0956-72-1111（内線305）

FAX 0956-72-1115

Eメール：machi@city.matsuura.lg.jp

「介護予防サポーター養成講座」に参加しませんか？

○問合せ先 健康ほけん課介護保険係 ☎内線176

高齢者の介護予防・運動による健康づくりの支援や、地域で運動の輪を広げる活動をしてみたいという人を募集します。

また、本人や家族の健康づくりに役立てたいという人も参加できます。あなたの力を地域の力に変えてみませんか？

お気軽にご参加ください。

講座日時	1回目：3月16日（水） 2回目：3月23日（水） ※いずれも午後1時30分～3時30分
会場	きらきら21 2階ホール
対象	・松浦市在住のおおむね70歳までの人 ・高齢者の運動による健康づくりに興味があり、サポーター（ボランティア）として活動できる人 ・高齢者や自分の健康増進に関心がある人
内容	・講座で高齢者のための転倒予防体操（バランスアップ体操）の習得や健康づくりについて学びます。 ・その後、地域の高齢者の自主的な集まりに出向き、体操などを共に行います（活動が可能な人のみ）。 ※実際に運動の実技を行います。動きやすい服でお願いします。
講師	県北地域リハ広域支援センター協力病院 菊地病院 松尾憲史（理学療法士）

105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
車検基本料	9,800円 消費税490円		
登録代行料	無料!!		
法定費用	30,670円	46,050円	56,050円
合計	40,960円	56,340円	66,340円

登録代行料 0円

当店で車を購入された方はガンリンが安くなる!!

車購入	車検予約	合計で	オイル交換
3円/0引	3円/0引	6円/0引	永久無料

204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
年中無休

0120-751-741

幸せ、それは健康

医療法人 陽 迎 堂

武 部 病 院

TEL (0956) 74-0007

松浦市今福町北免2091番地1

外 科・内 科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイ・ケア)・グループホーム たけべ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 総務課行政係

☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】

3月10日（木）午後1時～4時30分

【場所】

3階小会議室

【主催】

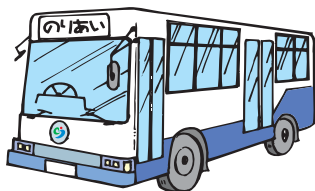
長崎県司法書士会

乗合バスのダイヤ改正

問合せ先 商工課交通対策室

☎ 内線 260

松浦鉄道のダイヤ改正に合わせ、乗合バスとの乗り継ぎを改善し、市民の皆さんが利用しやすいように、3月12日にダイヤ改正を行います。詳しくは、別途配布している『乗合バス時刻表』をご覧ください。



小・中学校入学式

○問合せ先 学校教育課 ☎ 内線 342

平成23年度市内小・中学校入学式を、下記日程で行います。教育委員会から該当する家庭に送付している就学・入学通知書のはがきを、入学式当日に受付係へ出してください。また、当日は保護者の付き添いをお願いします。もし、就学・入学通知書を紛失した場合は再発行が可能ですので、学校教育課もしくは教育委員会各分室までお越しください。

【4月7日（木）】

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨中学校	8:45～9:15	9:30
青島小中学校	8:30～8:45	9:00
志佐中学校 ※文化会館にて実施	9:00～9:20	10:00
調川中学校	9:00～9:20	10:00
今福中学校	8:40～8:55	9:30
福島中学校	9:00～9:15	10:00
鷹島中学校	8:50～9:50	10:00

【4月8日（金）】

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨小学校	8:30～8:50	9:30
星鹿小学校	8:45～9:00	9:30
田代小学校	9:15～9:30	10:00
大崎小学校	8:50～9:00	9:30
志佐小学校	9:00～9:20	10:00
上志佐小学校	9:15～9:25	10:00
調川小学校	9:00～9:20	10:00
今福小学校	9:00～9:30	10:00
福島小学校	9:00～9:20	10:00
養源小学校	8:50～9:15	10:00
鷹島小学校	9:00～9:20	10:00

任意整理・過払金返還請求！

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ！

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志

西九州総合法律事務所



要電話予約

☎ 0954-27-8056

受付（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

その他のお知らせ

危険物取扱者試験

問合せ先 財団法人 消防試験研究センター 長崎県支部
☎ 0955-822-5999

【試験期日】 6月19日(日)

【試験会場】 長崎市会場：長崎大学(文教キャンパス)、長崎工業高等学校、佐世保市会場：長崎県立大学 ほか県下6会場

【試験の種類】 甲種、乙種(第1類、第6類、丙種)

【受験申請の方法】 書面申請および電子申請

【受験願書の受付期間】

・ 書面申請：4月11日(月)～28日(木)
・ 電子申請：4月8日(金)～28日(木)

【受験願書の提出先】 〒850-0033

長崎市万才町6番38号

明治安田生命長崎ビル1階

(財) 消防試験研究センター 長崎県支部

ホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

古い電話帳の回収・紙資源のリサイクルにご協力を！

問合せ先 Ⅱタウンページセンター
☎ 0120-506-309

N T T 西日本では、環境保護の立場から、古い電話帳の回収を推進しています。新しい電話帳をお届けした際(4月中配達)、古い電話帳を配達員にお渡しください。

もし渡せなかった場合でも、後日回収しますのでご連絡ください。紙資源のリサイクルにご協力をお願いします。

道の駅「鷹ら島」 魚の朝市開催

○問合せ先 道の駅「鷹ら島」(鷹島物産株)
☎ 0955-48-3535

道の駅「鷹ら島」では、毎月第2、第4土曜日に特設会場で魚の朝市を開催しています。

地元で捕れた鮮魚の即売を中心に、無料鍋の配付なども行っています。

【日時】 3月12日、26日(第2、4土曜日)

魚の朝市…午前10時～

無料鍋の配付など…午前11時～

【場所】 道の駅「鷹ら島」特設会場

【主催】 道の駅「鷹ら島」(鷹島物産株)



4月10日(日)は「長崎県議会議員一般選挙」の投票日です

○問合せ先 松浦市選挙管理委員会事務局
☎ 内線 324

	月 日	時 間	場 所
選挙告示日	4月1日(金)		
期日前投票 不在者投票	4月2日(土)～9日(土)	午前8時30分～午後8時	選挙管理委員会事務局 福島支所・鷹島支所
投票日	4月10日(日)	午前7時～午後6時	市内25投票所 ※黒島は 午前8時～午後5時
開 票	4月10日(日)	午後8時15分～	文化会館 ふれあいホール

【投票できる人の主な要件】

※年齢…平成3年4月11日までに生まれた人

※住所…平成22年12月31日以前から松浦市に在住し、住民登録をしている人



子供の伸びを実感してください!! 春期講習生募集

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校



秀明館 東進衛星予備校

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F
(市役所前・親和銀行横)

お申し込みは: TEL 0120-394-106

小学生・中学生 志佐校 松浦市志佐町里免343-1
御厨校 松浦市御厨町里免960-1

高校生 東進予備校松浦校 東大現役合格
松浦市志佐町里免343-1 434名

直行バス「YOKARO号」 の新たなルート新設

問合せ先 社団法人YOKARO

☎ 0950-225170

平戸市・松浦市と福岡市を結ぶ直行バス「YOKARO号」が、本年4月から大分県竹田市と福岡市を結ぶ新たなルートをスタートさせることとなりました。

現在、平戸市と福岡市を結ぶルートは、毎日2往復で運行されていますが、竹田市と福岡市を結ぶルートも、毎日2往復で、久住高原と黒川温泉を経由するルートとなります。

松浦市を出発し福岡市で乗り継げば、竹田市のほか黒川温泉にも行くことができ、市民の利便性向上に役立つこととなります。

また、松浦市からだけではなく、竹田市など、大分県からの多くの観光客が訪れることも期待され、今後の松浦市における交流人口の拡大、観光振興にも役立つものと考えられます。

バス乗車のための年会費などの料金、そのほか詳しい内容は、右記までお問い合わせください。

松浦市民の皆さまも一度ご利用されてはいかがでしょうか。

第38回松浦市福島つばき祭り

問合せ先 松浦市観光協会福島支部

(松浦市福鷹商工会内)

☎ 0955-472152

【開催日時】 3月5日(土) 午前9時から午後5時まで、3月6日(日) 午前9時から午後3時まで

【開催場所】 福島武道館(福島総合運動公園内) および武道館前お祭り広場

【イベント内容】 椿盆栽・鉢物展示・椿苗販売、園芸指導(つぎ木講習・実技指導)、町内小・中学生の作品展示(椿を題材にした絵画・書など) 軽食等販売・特産品販売(椿油製品・農水産物・加工品等)、初崎椿群生林・土谷棚田スタンプラリー など

【入場料】 無料

【主催】 松浦福島つばき会・松浦市観光協会
【後援】 松浦市・日本椿協会肥前福島支部・松浦市福鷹商工会



昨年のつばき祭りの様子

原付免許試験

○問合せ先 松浦警察署交通課
☎ 0956-72-5110

【日時】 3月29日(火) 午前10時30分～

【場所】 江迎警察署

【受験資格】

- ① **受付時**に年齢が16歳以上の人
- ② 江迎警察署管内、松浦警察署管内、平戸警察署管内居住の人 (**住民票記載の住所**)
- ③ 欠格事由に該当しない人

【受付期間】 3月1日(火)～14日(月)
(平日の午前9時～午後5時)

【受験受付場所】

江迎、松浦、平戸の各警察署交通課免許窓口

【受験の際の必要書類など】

- ① 受験票・登録申請書(受付時に窓口で交付します)
- ② 住民票(本籍が記載されているもの) 1通
- ③ 身元を確認できる資料(学生証・社員証など)
- ④ 写真1枚(無帽、無背景で申請前6カ月以内に撮影したもの、縦3.0センチ×横2.4センチ)

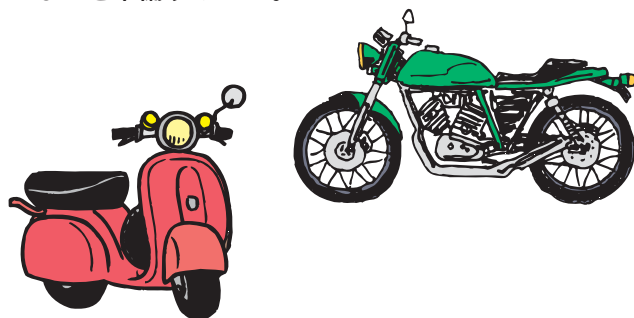
※合格時にもう1枚必要となります。

- ⑤ 試験申請手数料 1,650円

【注意事項】

時間の厳守(試験日は、午前10時までに**江迎警察署**に集合。試験時間に遅れた人は、受験資格がなくなります)。筆記用具などを準備してください(鉛筆消しゴムなどは貸し出しません)。

※受験後、合格者は原付免許取得時講習を受講しなければなりません。**受講手数料4,050円、バイクを運転できる服装**(下駄、ハイヒール、スリッパなどは不可) および**手袋**(軍手可)、**雨合羽**(雨天時)などを準備すること。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

●市立福島図書館へ金一封
○岡留 ミツエ様 (福島・福島)
●田代小学校へ金一封
○白石ユス子様 (愛知県稲沢市)
●田代小学校へ竹ぼうき・松葉ぼうき
○田代小学校昭和33年度卒業生様

香典返し、忌明け、寄付

●市立図書館へ金一封
○吉岡 幸人様 (東京都小平市)
亡母 トシエ様
●松浦市社会福祉協議会へ金一封
【本所】

○大内 康史様 (志佐・中町)
亡母 イツ様
○百枝ちづ子様 (志佐・笛吹)
亡夫 新語様
○松永 豊子様 (志佐・栢ノ木)
亡父 望様
○下村 哲也様 (今福・北東1)
亡母 玲子様
○前田 康代様 (志佐・上野)
亡夫 勝典様
○竹本 麗子様 (御厨・小船)
亡夫 伸太郎様
【福島支所】
○東谷シズエ様 (福島・浅谷)
亡夫 藤太郎様
○末富 淳一様 (福島・福島)
亡母 ミサコ様
○宮田 康憲様 (福島・土谷)
亡母 麗子様
○井手タニエ様 (福島・喜内瀬)
亡夫 不二男様

○丸尾チエノ様 (福島・原)
亡夫 正義様
【鷹島支所】
○森田 和清様 (鷹島・阿翁浦)
亡母 カヤ様
○有浦様 (鷹島・原)
亡母 サカ様
○森 政次様 (鷹島・阿翁)
亡母 ミツエ様

○桑本 幸雄様 (鷹島・原)
亡母 ハツネ様
○前田 忠一様 (鷹島・中通)
亡妻 タズ子様
○松瀬 政雄様 (鷹島・石川)
亡母 フサエ様
●御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
○松浦喜代子様 (今福・福德)
亡兄 森 一直様
●志佐地区社会福祉協議会へ金一封
○濱田 英昭様 (志佐・里1)
亡父 重男様
○浦田ヨリ子様 (志佐・庄野)
亡夫 廣衛様
○石井 唯雄様 (志佐・元町)
亡母 ヨシ様
○前田 康代様 (志佐・上野)
亡夫 勝典様

●調川地区社会福祉協議会へ金一封
○山内 道男様 (福岡県福岡市)
亡父 福太郎様
●今福地区社会福祉協議会へ金一封
○田中 節子様 (今福・東新町)
亡夫 芳行様
○川本 登様 (今福・北東3)
亡妻 ミヤ様
○太田黒栄次様 (今福・木場)
亡母 久江様

戸籍だより

1月13日～2月13日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

ご冥福をお祈りいたします

久保 友幸 (83歳)	松坂 愛子 (66歳)	木寺 龍子 (80歳)	山田 廣 (78歳)	山ウラ子 (88歳)	川本ミヤ (87歳)	大坪ユキ子 (82歳)	宮地フク (95歳)	坂本マチエ (89歳)	山内福太郎 (74歳)	林 國男 (74歳)	松瀬 幸助 (92歳)	中野 トシ (95歳)	近藤 俊男 (81歳)	末富ミサコ (86歳)	小船ヒサヨ (96歳)	宮田 麗子 (74歳)	末永 慶作 (85歳)	小澤 ヨシ (90歳)	小林 利治 (81歳)	東屋敷安秀 (87歳)	松本 ギン (100歳)	坂本 富男 (87歳)	澤邊 ヤツ (87歳)
友幸	愛子	龍子	廣	ウラ子	ミヤ	ユキ子	フク	マチエ	福太郎	國男	幸助	トシ	俊男	ミサコ	ヒサヨ	麗子	慶作	ヨシ	利治	敷安秀	ギン	富男	ヤツ
(83歳)	(66歳)	(80歳)	(78歳)	(88歳)	(87歳)	(82歳)	(95歳)	(89歳)	(74歳)	(74歳)	(92歳)	(95歳)	(81歳)	(86歳)	(96歳)	(74歳)	(85歳)	(90歳)	(81歳)	(87歳)	(100歳)	(87歳)	(87歳)
調川・中免	星鹿・川原辺田	志佐・丹花	星鹿・星鹿	御厨・泉	今福・北東3	調川・七区ノ一	今福・人柱	今福・北東1	調川・下免	星鹿・下田	志佐・馬場	御厨・池田	鷹島・神崎	福島・福崎	今福・仏坂	福島・土谷	調川・松山田	志佐・上高野	志佐・上高野	志佐・里1	調川・上免	今福・仏坂	鷹島・阿翁浦

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211

3月1日～7日まで 春の火災予防運動が 実施されます。

空気が乾燥する季節ですので、次のことに注意しましょう！

1. 野焼きをするときは、消防署にお知らせください。
2. 強風のときの火入れは、やめましょう。
3. 外でのたばこの投げ捨ては、やめましょう。



お誕生おめでとう

米倉 キミ (98歳) 志佐・大浜東
蛭子 マシ (89歳) 志佐・大浜東
梶山 貞子 (76歳) 御厨・大崎上
「土山 誠人 新上五島町
(川内) 美夏 鷹島・中通

結婚おめでとう

田中 徠心 (壮介) 今福・坂野
田中 宋磨 (幸義) 志佐・丹花
中隈 一翔 (一公) 志佐・笛吹
峯 桂都 (一俊) 志佐・下高野
香田 蓮音 (美貴) 福島・伊万里釜
八谷 奏空 (友和) 御厨・川内
桑下 龍剣 (康博) 星鹿・下田
川原 啓輔 (浩太) 志佐・里2
若松 明里 (久美人) 鷹島・阿翁浦
前田 悠貴 (裕治) 御厨・木場
白石 瑞歩 (一正) 志佐・田原
岩永 飛来 (隼紀) 志佐・長野
原田 央那 (哲也) 志佐・上高野
柴山 心優 (陽一) 御厨・大崎下
野元 崇貴 (和輝) 志佐・下高野



PROFILE

松尾 健次 さん

今福町仏坂に住む 44 歳。
松浦商工会議所今福支部
青年部と今福常若隊に所属。



○職業・仕事内容

鷹島町で「生鮮食品の店まつお」の代表として働いています。昭和62年の開店以来、地域の皆さまのご愛顧で、今年8月に25年目を迎えます。

○目標・夢

今福と鷹島で行ったり来たりの二重生活です。不景気の中で大変ですが、これからも本業はもちろん花火大会や今福宮日をはじめとしたボランティア活動で、地域に根を張り、貢献できるように頑張つて活動したいと思っています。

※次は、國安 智子 さん(調川・江口2)にバトンタッチ！



■今月の表紙

2月3日に今福神社で行われた節分祭のひとコマ。この節分祭は、地域に残る文化の継承と、町の活性化を目的に毎年開催されています。この日は、羽織と袴姿の福っ子の吉永楓さん(今福・寺上、15)、吉永花梨さん(今福・寺上、14)、渡口みらいさん(今福・北東1、13)、渡口優花さん(今福・木場、14)が「鬼は外！福は内！」と元気に豆をまきました。またこの日は、同町内3カ所出張豆まきも行われました。

■人の動き

※()は、前月との比較

人 口	25,690
	(- 10)
男	12,289
	(- 1)
女	13,401
	(- 9)
世帯数	10,284
	(+ 9)

住民基本台帳から

平成 23 年 2 月 1 日現在

■編集室から

2月6日に開催された市PTA連合会研究大会。今回も取材を兼ねて参加しました。同大会では、毎回いいお話を聞くことができ、親としてどうしなければならぬかを考えさせられています。

今回の講演では、「子どもを伸ばす3つの心」と「子どもを伸ばす7つの習慣」を学ぶことができました。このことを一つでも多く実践できれば、子どもだけでなく自分自身も成長できそうです。取材をしながら、親としてもとても有意義な時間を過ごすことができ、うれしく思う(はま)した。(はま)



イラスト (健)

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の日も早い完成を！